

固定価格買取制度による持続可能な木質資源利用

～ 地球温暖化防止・低炭素社会づくり へ向けて～

間伐材や林地残材等の未利用木質資源のフル活用により地球温暖化防止はもとより長期的にわたる森林の適切な整備・保全をつうじて、国土の保全、水源のかん養、生物多様性の保全、安定的な木材生産等、森林の多面的機能の持続的発揮が可能となります。

